

川を最大限に楽しむ

四万十川は幅が広く流れがゆったりしており、川を楽しむのに理想的です。県道 340 号線沿いの道路脇にあるショップやキャンプ場では、カヌー、カヤック、ゴムボート、サップ (SUP、スタンドアップパドルボード) などをレンタルすることができます。川沿いのいくつかのポイントでは、ガイド付きカヌーツアーにも参加できます。

クルージング

伝統的な屋形船は、日本の川をゆったりと楽しむ方法です。この屋根付きの木造船は背が低いため、沈下橋の下をくぐることができ、川の中流から下流を運行しています。昼食/夕食クルーズには、地元でとれた川魚の料理が含まれています。初夏には、高瀬沈下橋付近の土手を蛍の明かりが照らし、夜のクルーズに自然の楽しみを加えてくれます。

中村北部の川では帆船が運航しているので、短時間のツアーを楽しむことができ、過ぎし日の四万十川を垣間見ることができます。きちんとした道路が建設される以前は、舟母船と呼ばれる、高い長方形の帆を付けた小型の船が、四万十川沿いでの商品輸送の主な手段でした。1930 年代に沈下橋が導入されてから、舟母船は徐々に減っていき、自動車やトラックがより一般的になりました。現在では、数隻の舟母船の複製が短時間のツアーを提供しています。

パドリングと遊び

流れが緩やかな四万十川では、カヌーやカヤックやサップ (SUP、スタンドアップパドルボード) を安全に楽しむことができます。川沿いの複数のツアー会社が、インストラクターによる説明や用品のレンタルを行っています。説明および任意のガイド付きツアーは、半日または 1 日のコースが選べます。川には複数の箇所自然にできた小石の河原があり、夏には人気の水泳/スノーケリングスポットになっています。